

令和 7年度予算見積調書

課室名：畜産安全課
担当名：畜産振興担当
内線：4193

(単位：千円)

番号	事業名				会計	款	項	目	説明事業		
P35	畜産物価格安定対策事業				一般会計	農林水産業費	畜産業費	畜産振興費	畜産物需給対策費		
事業期間	昭和52年度～	根拠法令	畜産経営の安定に関する法律第3条、肉用子牛生産安定等特別措置法第6条、養豚農業振興法第4条、養鶏振興法第19条				針路分野施策	12 儲かる農林業の推進 1202 強みを生かした収益力のある農業の確立	SDGsゴール 2 SDGsターゲット 2-4		
1 事業概要			5 事業説明 (1) 事業内容 畜産経営のセーフティネットである肉用子牛、肉豚、鶏卵の価格安定基金等の生産者積立金に対する政策的支援 ア 養豚経営安定対策事業 2,084千円 養豚経営安定対策事業に加入する肉豚1頭当たりの生産者積立金の一部助成 イ 鶏卵価格安定対策事業 3,406千円 鶏卵生産者経営安定対策事業のうち鶏卵価格差補填事業に加入する鶏卵1kg当たりの生産者積立金の一部助成 (2) 事業計画 ア 養豚経営安定対策事業 令和7年度加入見込頭数 130,200頭 生産者積立金単価 400円／頭 イ 鶏卵価格安定対策事業 令和7年度加入見込数量 34,057 t 生産者積立金単価 4.0円／kg (3) 事業効果 豚肉・鶏卵の価格の低迷等に対し、経営の安定を図り再生産が維持され、畜産物供給の安定が図られる。 【事業実績(アウトプット)】 ア 養豚経営安定対策事業に関する生産者積立金の一部補助(R7目標：130,200頭) イ 鶏卵価格安定対策事業に関する生産者積立金の一部補助(R7目標：34,057t) 【成果指標(アウトカム)】 県の市場流通に寄与している中核的農家の95%以上の制度加入 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 県域生産者団体と連携し事業実施 ア 加入者のとりまとめ(加入者対象) イ 加入推進(未加入者対象) (5) その他 肉用子牛価格安定対策事業については、過年度までに県が助成した積立金の残金から繰入れて充当するため、当初予算措置は行わない。								
畜産農家の経営安定対策である価格安定基金制度に対し、生産者積立金の一部を助成することにより、畜産物価格が低迷した場合においても再生産が持続できるよう支援し、畜産経営の維持及び畜産物の安定供給を図る。											
ア 養豚経営安定対策事業 2,084千円											
イ 鶏卵価格安定対策事業 3,406千円											
2 事業主体及び負担区分											
ア (県1/25)事業者24/25											
イ (県1/10)事業者9/10											
3 地方財政措置の状況											
普通交付税(単位費用)(区分)農業行政費(細目)生産流通振興費(細節)畜産振興費負担金、補助金及び交付金のうち肉用子牛価格安定											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.3人＝12,350千円											
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との対比	
決定額	5,490								5,490	△2,451	
前年額	7,941								7,941		

事業内訳書

事業名	畜産物価格安定対策事業		
単位事業名	養豚経営安定対策事業	予算額	2,084千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	2,084	△1,290	
合計	2,084	△1,290	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	2,084	△1,290	令和7年度加入見込頭数130,200頭分
合計	2,084	△1,290	

単位事業名	鶏卵価格安定対策事業	予算額	3,406千円
-------	------------	-----	---------

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	3,406	△1,161	
合計	3,406	△1,161	

単位事業名	鶏卵価格安定対策事業	予算額	3,406千円
-------	------------	-----	---------

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	3,406	△1,161	令和7年度加入見込数量34,057t分
合計	3,406	△1,161	